

AIが防犯カメラ映像見て「詐欺ご注意ください」 信金で実証実験

小崎瑠太 2023年12月19日 11時00分



通話中にATMを訪れる人の映像とそれを分析するIWA BOX(右)=2023年11月15日午前10時30分、金沢市鳴和2丁目、小崎瑠太撮影



【石川】ATMを映した防犯カメラの映像を人工知能（AI）が分析し、利用者に振り込み詐欺への注意を促すシステムの実証実験が、のと共栄信用金庫鳴和支店で行われている。

システムの中心は、ダイワ通信株式会社（金沢市）が開発した端末「IWA BOX」。同支店では防犯カメラとつながっている。

携帯電話を使いながらATMを操作する人が映ると、端末が振り込み詐欺を疑い、「振り込み詐欺ご注意ください」との音声が出る。同時に店内では「ピー」という警告音が出て、職員が客に声をかける仕組みだ。同金庫の鈴木正俊理事長は「詐欺被害防止につながることを期待している」と話した。

端末は「喫煙」「転倒」「ヘルメットの着用」の有無なども検知できるため、より幅広い監視や防犯対策にも使えるという。ダイワ通信の前田憲司常務は「行動を検知した上で離れた店舗から通話することも技術的には可能」と話した。

既存の防犯カメラにも接続できて、AI搭載のカメラを新たに購入するよりコストが安く済むという。同社は今後、金融機関を中心に販売を広げたい考えだ。（小崎瑠太）